

市会事務局決算の概要

1 決算総括

平成 25 年度は、京都市会基本条例の制定や通年議会の導入決定、議員定数の見直しなど、市会改革の取組が大幅に進み、京都市会にとって大きな意味を持つ一年であった。

また、市会広報についても、「見える市会」「伝わる市会」を実現するため、市会広報ポスターの作成・掲示や、市会だより・市会ホームページのリニューアル、委員会のユーストリーム配信など、積極的な情報発信を行う節目の年となった。

今後も、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託にこたえ、市民生活の向上と京都市の発展に貢献できるよう、事務局機能の一層の強化に努めていく。

2 重点取組の実績

(1) 市会改革の推進のサポート

取組名	実 績
議会基本条例の制定	・市会や市会議員が議会活動を行ううえでの理念や原則・制度等、基本的なことを定めた京都市会基本条例を制定
通年議会の導入	・平成 26 年度から、会期をおおむね一年とする通年議会を導入することを決定
議員定数の見直し	・次期改選期から議員定数を 67 名（現在 69 名）とすることを決定 (上京区：5 名から 4 名、左京区：9 名から 8 名) (一票の格差：1.53 倍から 1.29 倍に是正)

(2) 市会広報の充実

取組名	実 績
市会広報ポスターの作成・掲示	・市会広報ポスターを定例会ごとに作成し、平成 25 年 5 月から新たに地下鉄・市バスの中吊り広告等を活用し掲示
市会だより・市会ホームページのリニューアル	・市会だよりについて、議員の本会議代表質問等の紙面構成を変更するなど読みやすいようにリニューアル（第 68 号、平成 26 年 2 月 15 日発行分から） ・市会ホームページについて、議会の活動内容が伝わりやすく、また、情報が検索しやすいようにリニューアル（平成 26 年 3 月から）
委員会のユーストリーム配信	常任委員会、予算・決算特別委員会（局別質疑）、市会改革推進委員会のユーストリーム配信による生中継及び録画放映（平成 25 年 11 月から）

(単位:千円)

3 市会事務局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
諸 収 入	-	34,519	-	△ 34,519
計	-	34,519	-	△ 34,519

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
議 会 費	601,000	563,955	-	37,045
議 会 費	601,000	563,955	-	37,045

4 市会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
	一般会計合計	千円 601,000	千円 601,000	千円 563,955	千円 37,045
(1 議会運営)		601,000	601,000	563,955	37,045
地方分権に対応した議会機能の充実	政務活動費	447,120	447,120	435,965	11,155
	他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等	89,431 (△ 2,366)	87,065	66,810	20,255
	市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 など	42,917 (2,366)	45,283	42,475	2,808
	市会広報の更なる充実	12,000 <政策枠>	12,000	10,979	1,021
	市会改革の推進	3,052	3,052	2,708	344